

新商品発表

2018年7月5日(木)

株式会社ボーネルンド

**あそびを通して発電のしくみを体感できる  
「エコ・エネルギーカー 実験キット」を7月下旬新発売  
エコ意識が高まる夏、親子でエネルギーについて考えるきっかけに**

子どもの健やかな成長に「あそび」を通して貢献することを目指し、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、3種類の異なる発電方法を遊びながら体感でき、限りある電気の利用を親子で考えるきっかけとなる新商品「エコ・エネルギーカー 実験キット」を、7月下旬よりボーネルンドショップ 33店舗、および当社オンラインショップで発売します。

**限りある資源の利用を親子で考えるきっかけに**

夏は消費電力の増加などにより、節電やエコについて考える機会が増える時期です。また近年、世界的に環境問題に取り組む機運が高まっており、特に環境への負荷が少ない再生可能エネルギーを活用しようという動きが盛んになっています。しかし、子どもが実生活の中で、電気が限りある資源であることや電気がどのように作られているのかを実感できる機会は多くありません。

本商品は、太陽光発電、手回し発電、活性炭と金属による発電を使って、ミニチュアカーを走らせる実験ができるキットです。あそびを通して3種類の発電のしくみを体感することができ、電力は限りある資源であることに気付いたり、実生活を支える電気の利用の仕方を親子で考えたりするきっかけとなります。

また、自分で作り出した電力でミニチュアカーを走らせる実験は、反応が明確でわかりやすく、発電方法によって異なる速さや持続時間などを比較することもできます。これにより、「条件を変えるとどう変化するのだろう」「もっと長い距離を走らせるためにはどうしたら良いだろう」といった子どもの好奇心を刺激し、さらに学びを深めることにもつながります。



**「エコ・エネルギーカー 実験キット」**

対象年齢 : 8歳以上

価格 : 7,800円+税

メーカー : エデュトイ社(香港)

## 実験できる発電のしくみ

### ① 手回し発電

手回し発電は電磁誘導のしくみをつかった発電方法です。ハンドルを回すと内部のコイルの中にある磁石が回り、磁石とコイルが反応して電気が流れます。風車を回して電気をつくる風力発電にもこのしくみが使われています。



### ② 太陽光発電

太陽光電池(ソーラーパネル)は、太陽の光のエネルギーを電気のエネルギーに変える電池です。装置の内部にはプラスとマイナスの性質を持ったふたつの粒子があり、太陽の光が当たることによってこの粒子が動きます。この動きが「電流」となって電気を生み出します。



### ③ 活性炭と金属による発電

金属(亜鉛)に含まれる成分が食塩水に溶け出て、活性炭に引きつけられると電気が流れます。理科の授業でも実験する内容です。



## 【ボーンランドについて】

ボーンランドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国84ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千ヶ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。全国21ヶ所、年間277万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国約33ヶ所、年間350万人以上の親子が訪れています。

#### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーンランド 広報室

担当: 金山、村上

TEL: 03-5785-0860

e-mail public-relations@bornelund.co.jp

#### 【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーンランド

TEL: 0120-358-518(月~金 10:00~17:00)